

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業		地区名	きたかた 北方
関係市町村	岩手県一関市 ^{いちのせきし}		事業主体	岩手県
事業目的	本地区は、岩手県一関市中心部から南東側に位置し、一級河川黄海川流域の低平地に広がる農業地帯であり、水稻を中心にピーマン、ミニトマト等の園芸作物を組み合わせた営農が展開されている。 現況の水田区画は10～30a程度であり、農道は狭小であることから、大型機械導入の妨げとなっており、効率的な営農の妨げとなっている。また、水管理や施設の維持管理に多大な労力を費やしているとともに、農業用水の確保に支障が生じるなど営農に支障をきたしている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	70ha	250戸	2,045百万円	令和4～13年度
	主要工事	区画整理 70ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,613百万円	3,029百万円	1.19	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：北方地区土地改良事業計画概要書（岩手県農林水産部農村計画課作成）

概要図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 北方地区



凡 例	
	地区界
	田
	畑
	非農用地
	計画道路A 5.0(4.0)
	計画道路B 4.0(3.0)
	計画道路C(腹付拡幅) 4.0(3.0)
	市道(地区外)
	県道(地区外)
	計画排水路
	計画用水路
	計画バイブライン
	既設バイブライン
	計画配水槽
	計画取水工
	既設利用道路
	既設利用排水路
	既設利用用水路
	河川
	頭首工
	暗渠排水

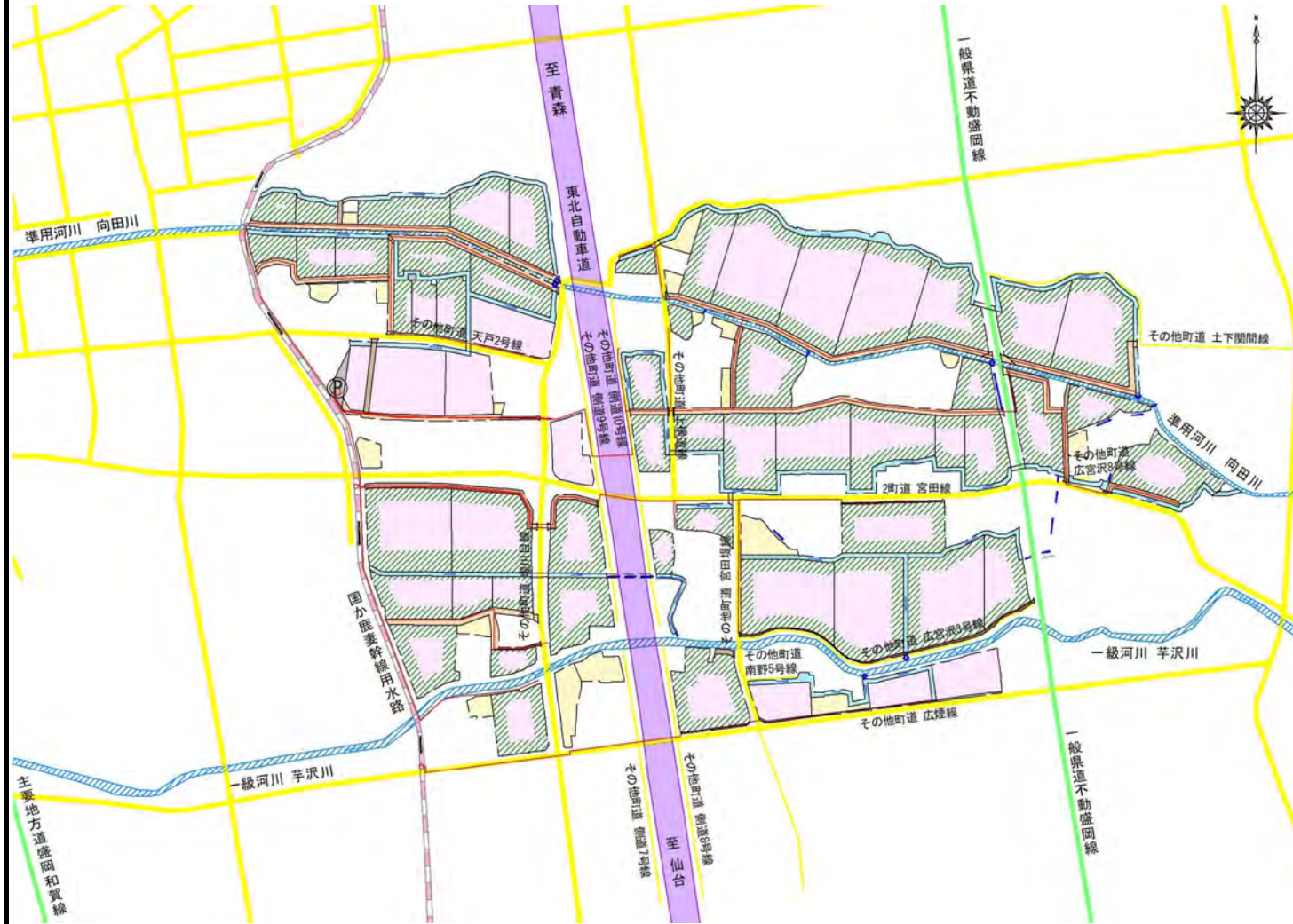
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業		地区名	ひろみやきわ 広宮沢
関係市町村	岩手県 いわてけん 紫波郡 むらさきなみ 矢巾町 やひん		事業主体	岩手県
事業目的	本地区は、岩手県矢巾町の北部に位置し、一級河川雫石川を取水源とした農業地帯であり、水稻を中心に小麦・野菜等を主とした複合経営が展開されている。 本地区のほ場は 10a 区画と小区画で、農道幅員も 2～3 m と狭小であるほか、暗渠排水が未整備のため湿田状態であることから、大型機械の導入ができないなど、効率的な営農の阻害要因となっている。加えて、地区内の水路は用排兼用の土水路で、維持管理に多大な労力を要している。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	30ha	65 戸	1,061 百万円	令和 4～9 年度
	主要工事	区画整理 30ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 盛岡南部地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,169 百万円	921 百万円	1.26	総費用総便益方式
概 要 図	別添のとおり			

出典：広宮沢地区土地改良事業計画概要書（岩手県農林水産部農村計画課作成）

概要図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 広宮沢地区



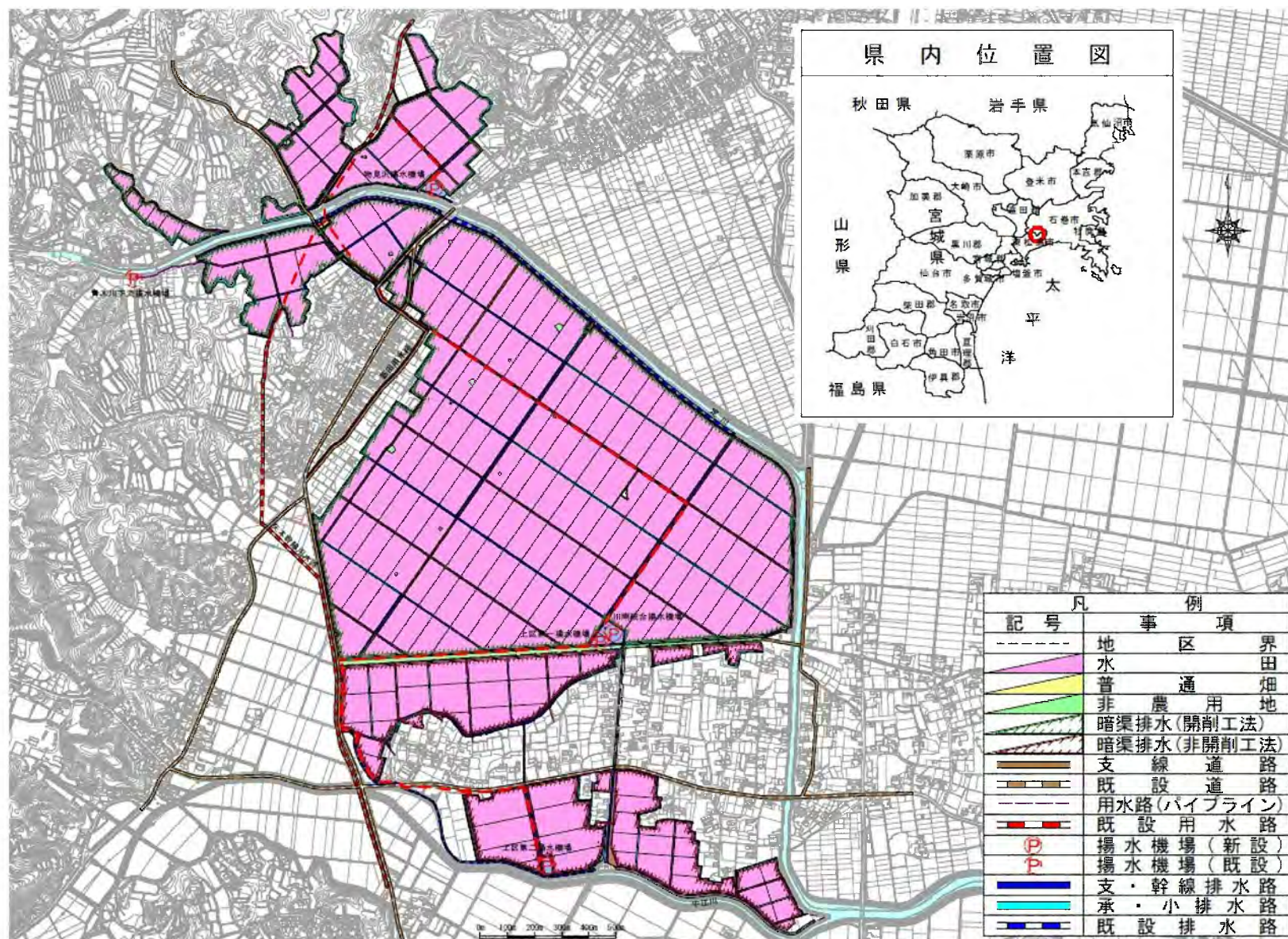
凡 例	
	地区界
	水田
	畑
	非農用地
	計画道路A 5.0(4.0)
	計画道路B 4.0(3.0)
	計画道路C(腹付拡幅)
	揚水機場
	計画排水路
	パイプライン
	暗渠排水
	町道(地区外)
	県道(地区外)
	高速道路(地区外)
	既設幹線用排水路
	河川

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業		地区名	ふかやにし 深谷西
関係市町村	宮城県石巻市、東松島市		事業主体	宮城県
事業目的	本地区は、宮城県石巻市の西部に位置し、地区の北東側を二級河川「定川」が流下する平坦な水田地帯であり、水稻を中心に大豆、ばれいしょ等を組み合わせた営農が展開されている。地区内の用水は国営河南地区で整備され、矢本幹線用水路が整備済みとなっている。 本地区の水田ほ場は、昭和初期に 10a 区画に整備されているが農道が狭小で大型農業機械導入の障害となり、農作業の効率が低い要因となっている。また、水路は用排水兼用の土水路で維持管理に多大な労力を要しているほか、老朽化や地区末端水路の底高が浅いことで排水不良となっていることから転作作物の品質低下の要因にもなっており、農業の安定経営の確立のためには、農業生産基盤の整備とほ場整備を契機とした中心経営体への農地集積が望まれている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路、道路を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	266ha	204 戸	7,469 百万円	令和 4 ～12 年度
	主要工事	区画整理 266ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 河南地区 国営かんがい排水事業 河南二期地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	8,355 百万円	7,229 百万円	1.15	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：深谷西地区土地改良事業計画概要書（宮城県農政部農村振興課作成）

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 深谷西地区



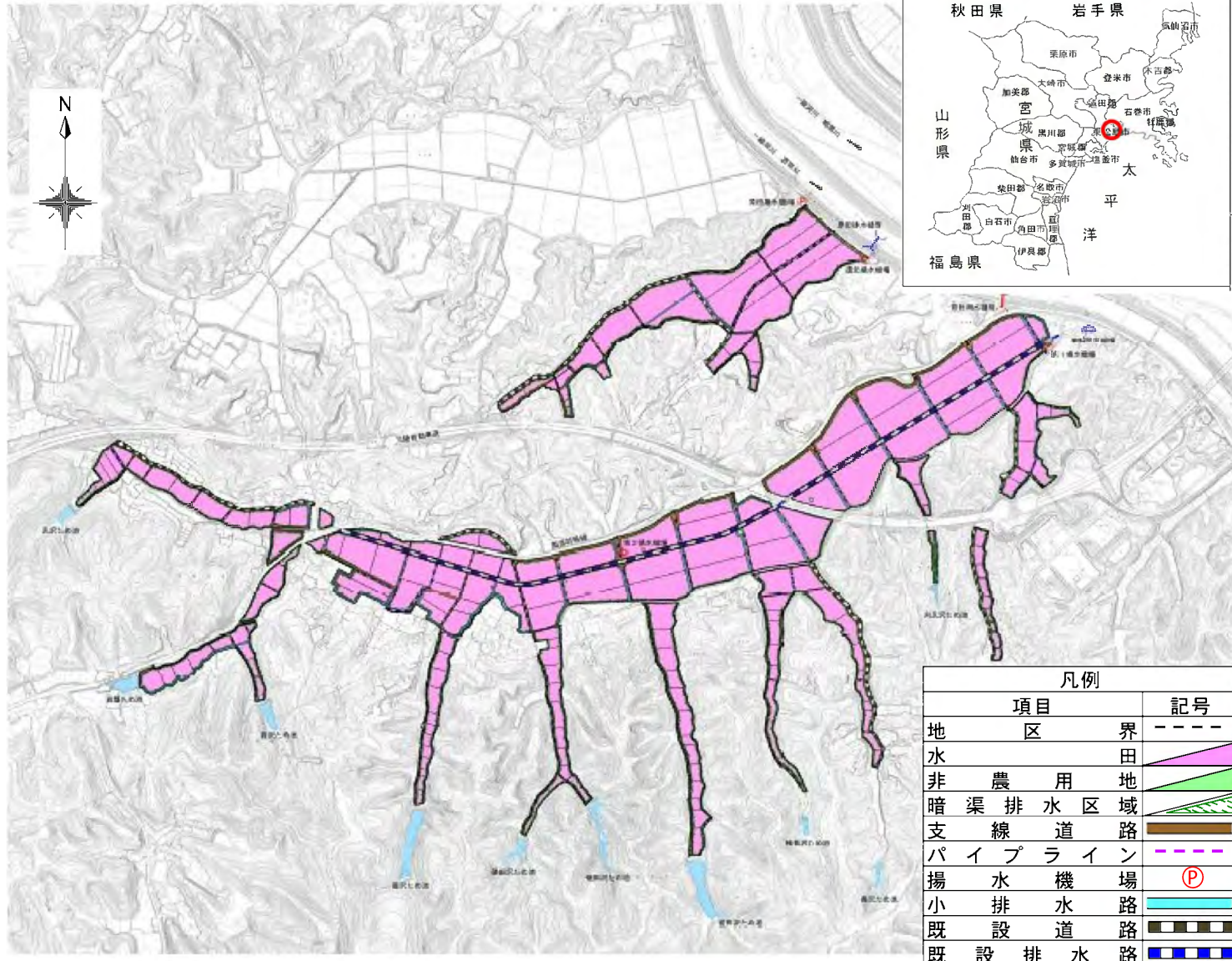
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業		地区名	じょうげつつみかわくだり 上下堤・川下
関係市町村	宮城県 ^{ひがしまつしまし} 東松島市		事業主体	宮城県
事業目的	本地区は、宮城県東松島市の南西部、一級河川鳴瀬川水系吉田川下流右岸に位置し、中央に一級河川鳴瀬川水系堤川が流下しており、一部沢地形を含む平地農業地帯であり、水稻を中心とし大豆やそばを組み合わせた営農が展開されている。 本地区の水田区画は 30a 程度であり、農道が狭小であることから大型機械の導入が困難な状況である。また、末端の排水路は土水路であり水管理や維持管理に多大な労力を要し、営農上の大きな支障となっている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路、農道を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	101ha	78 戸	2,313 百万円	令和 4 ～12 年度
	主要工事	区画整理 101ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,675 百万円	2,389 百万円	1.11	総費用総便益方式
概 要 図	別添のとおり			

出典：上下堤・川下地区土地改良事業計画概要書（宮城県農政部農村振興課作成）

概 要 図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 上下堤・川下地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業		地区名	いりまだ 入間田
関係市町村	宮城県柴田郡柴田町 しばたぐんしばたまち		事業主体	宮城県
事業目的	本地区は、宮城県柴田郡柴田町の北部に位置し、五間堀川流域の低平地から山裾に広がる農業地帯であり、水稻を中心とし大豆等を組み合わせた営農が展開されている。本地区のほ場は、耕地整理により 10 a 区画に整理されているが、農道が狭小で大型農業機械導入の障害となって農作業の効率が低い要因となっている。また、水路は用排兼用の土水路で維持管理に多大な労力を要しているほか、暗渠排水も未整備で排水不良となっていることから転作が困難な状況であり、農業の安定経営の確立のためには、農業生産基盤の整備が喫緊の課題となっている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や用排水路、農道を整備することで生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	77ha	147 戸	3,088 百万円	令和 4 ～12 年度
	主要工事	区画整理 77ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,926 百万円	3,371 百万円	1.16	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：入間田地区土地改良事業計画概要書（宮城県農政部農村振興課作成）

概要図

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業） 入間田地区



記号	凡	例	項
—	地	区	界
—	輪	換	田
—	普	通	畑
—	非	農	地
—	暗	用	域
—	渠	排	水
—	支	線	道
—	既	設	路
—	パ	イ	路
—	既	設	水
—	揚	水	機
—	支	線	排
—	小	排	水
—	承	水	路
—	既	設	排
—	既	設	水

